

広報 小さくても輝く町

11 2010
月号
No.596

やまわり

心身の健康・ストレス解消には笑いが一番

- 矢祭町体育祭・矢祭町消防団秋季検閲p. 2 ~p. 3
- 町の財政公表・人事行政公表・町の動きp. 4 ~p. 8
- 町の動き・タウンピックアップp. 9 ~p.18



威風堂々の行進



訓練を見守る来賓



整然と整列する団員



矢祭町消防団秋季検閲

いふうどうどう 威風堂々で行進 点検・訓練に機敏な動き ラッパ隊訓練

矢祭町消防団(鈴木桂語団長以下団員325名)の秋季検閲が、10月17日中学校校庭で実施されました。検閲は、本団と全17班、役場消防隊そして消防車両18台が、東館小学校校庭に集合、予習訓練を行った後、町内行進を行いました。沿道では多くの町民が見守る中、威風堂々で行進し、来賓が待つ中学校校庭へと向かいました。

会場に到着すると、多くの来賓が見守る中、直ちに全団員が分団ごとに整列し、開会行事が行われました。まず統監(町長)から「消防業務の重要性を再認識し、消防精神に徹し訓練に励み、より一層の精進を願いたい」と訓示を行い、直ちに統監による観閲が行なわれました。続いて、通常点検、機械器具点検が行われ、終了後、訓練に入り指揮者のもと、中隊訓練、小隊訓練、ラッパ隊訓練、行進間訓練が規律厳正にしてきびきびと行われ、合間には第2分団第5班と第8班によるポンプ操法模範演技が披露されました。最後には大隊訓練が行われ、団員の士気高揚が図られました。閉会行事では、統監講評が行われた後、来賓の県南地方振興局長(代理)、富永議長、立原県議会議員、渡邊棚倉警察署長、白河地方広域市町村圏消防本部長(代理)、消防協会東白川支部木田支部長から祝辞が述べられました。最後に鈴木団長から、検閲挙行に対する御礼と消防団の任務遂行の決意が述べられ、検閲のすべてを終了しました。



指揮台から見守る統監



観閲する統監



矢祭町消防団

第45回矢祭町体育祭

雨ニモマケズ「スポーツの秋を満喫」

恒例の体育祭が、10月10日あいにくの天候となり、やむを得ず体育センターに会場を変更し開催しました。東京オリンピックの翌年、昭和40年から始まった体育祭も今年で45回を数える伝統行事となり、12の行政区と2幼稚園・各種団体が参加し賑やかに行われました。昨年度に引き続き、趣向を凝らし区対抗競技のほかに個人参加型の種目を加え、お楽しみ満祭「やまつり祭」として開催され、雨天にもかかわらず多くの町民の皆さんが会場を訪れました。開会式で、大会長の町長から「町の一大行事として町民の融和と団結を強め、町の大きなシンボルとして今後も続けていきたい」とあいさつ、来賓を代表し富永議長から祝辞が述べられました。続いて、本多春子審判長から競技上の注意、関岡区の菊池賢一選手が力強く選手宣誓を行ない、リレー種目等を除く全10種目に熱戦が繰り広げられました。



あいさつをする町長



開会式に臨む参加者



未来の選手～ぼくが一番だぞ！



強いのはどっち(男VS女)



強いのはどっち(男VS女)



体育祭成功バンザイ！



それいけキンボール



区対抗玉入れ

競技結果

- ◆区対抗紅白玉入れ 優勝 館本区、準優勝 真木野区、3位 高山区
- ◆男VS女強いのはどっち 優勝 東館青年会、準優勝 山野井金沢区A、3位 関岡小、商工会青年部
- ◆それいけキンボール 優勝 戸塚区、準優勝 下石井区、3位 関岡区

※なお、中止となった種目は抽選で順位を決定しました。

町の財政(一般会計)

(月収30万円)の家庭に置き換えてみると…



支出		収入			
義務的経費	食費等の生活費 (人件費)	49,629円 (16.5%)	給料 (町民税、使用料など)	65,565円 (21.9%)	自主財源
	医療費・学費 (扶助費)	16,868円 (5.6%)	貯金の取崩し (繰入金)	1,437円 (0.5%)	
	ローン返済 (公債費)	44,546円 (14.8%)	前年度から持っていたお金 (繰越金)	11,505円 (3.8%)	
投資的経費	家や車庫の建築 (建設事業費)	42,253円 (14.1%)	貯金利子など (雑入等)	7,124円 (2.4%)	依存財源
	光熱水費・通信費 (物件費)	44,028円 (14.7%)	親などからの援助 (地方交付税、国県補助金など)	187,537円 (62.5%)	
その他の経費	町内会費、寄附金 (補助費等)	44,972円 (15.0%)	住宅ローン借入 (町債)	26,832円 (8.9%)	※イメージしやすいように町の経費を置き換えています。参考としてご覧ください。(金額下は構成比)
	家や車の補修費 (維持補修費、災害復旧費)	1,376円 (0.5%)			
	子どもへの仕送り (繰出金)	32,105円 (10.7%)			
	貯金など (積立金、貸付金)	24,223円 (8.1%)			
支出合計	300,000円 (100.0%)	収入合計	300,000円 (100.0%)		

平成21年度特別会計決算

～ 皆さんの生活に直結した事業を9つの特別会計で行っています。～

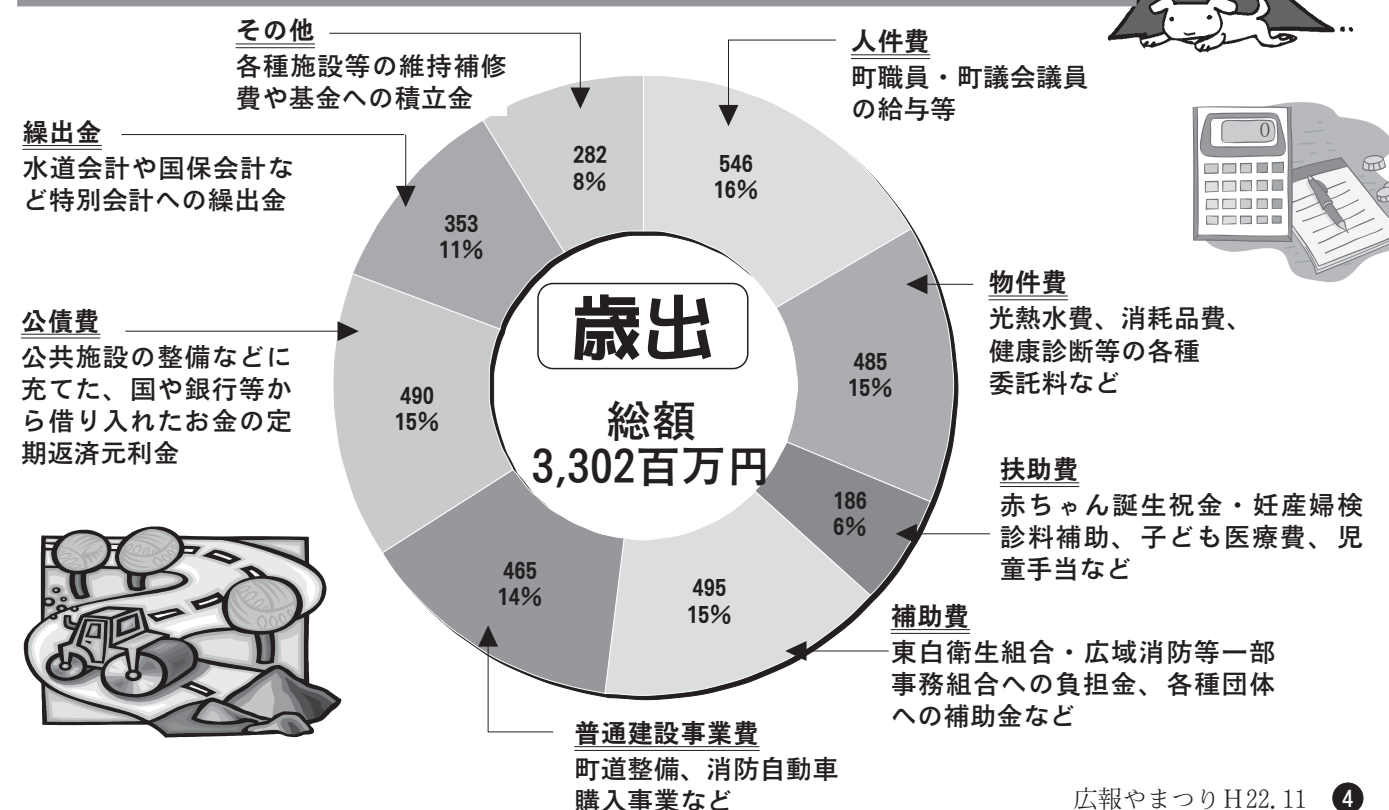
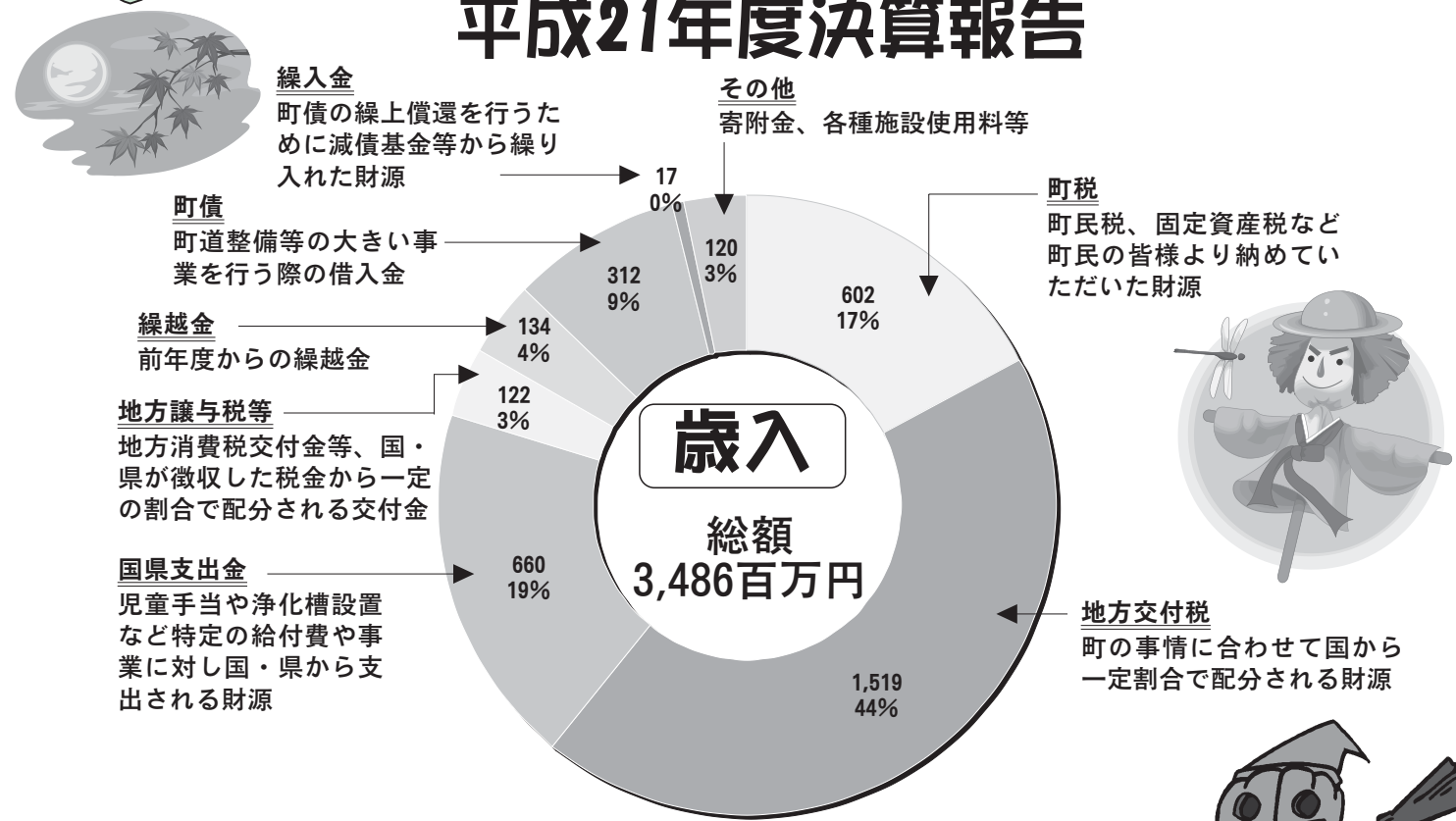
単位：千円

会計名	歳入	歳出	
国民健康保険特別会計	789,088	725,847	国保世帯数：1,084世帯 被保険者数：2,165人
水道事業特別会計	196,172	162,653	給水件数/人口：1,934件/5,802人 給水普及率：89.5%
老人保健特別会計	19,439	18,523	医療受給者数：1,223名 21年度より後期高齢者医療制度に移行。※平成22年度まで残務整理期間。
工場団地造成事業特別会計	10,786	336	矢祭町第三工業団地につながる町道の法面草刈り等の実施
宅地造成事業特別会計	3,876	1,339	総区画数：274区画 分譲済区画数：232区画
農業集落排水処理事業特別会計	31,263	29,221	排水人口：592人 排水区域面積：570千㎡
介護保険特別会計	485,385	441,289	要介護認定者数：294人 在宅介護サービス利用者数：1,382人/12ヶ月 施設介護サービス利用者数：699人/12ヶ月
後期高齢者医療保険特別会計	114,458	114,290	被保険者数：1,305名
霊園事業特別会計	10,696	10,654	総区画数：41区画

矢祭町財政状況公表

町の財政状況を知っていただくために毎年5月と11月に広報にて公表しております。今回は平成21年度一般会計決算と平成22年度上半期財政状況及び健全化判断比率についてお知らせいたします

平成21年度決算報告



町人事行政の運営等の状況を公表します！

「地方公務員法」及び「矢祭町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員数・給与・勤務条件・定員管理などについて、お知らせします。

◎職員の任免及び職員数に関する状況

[職員数の状況]

□部門別職員数の状況と主な増減理由（平成22年4月1日現在）

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成20年	平成22年		
一般行政部門	議会	1	1	0	
	総務	14	15	1	業務増のため
	税務	3	3	0	
	民生	9	9	0	
	衛生	3	3	0	
	農林水産	6	6	0	
	商工	1	1	0	
	土木	3	3	0	
	小計	40	41	1	
特別行政部門	教育	11	10	▲1	教育長不在のため
	小計	11	11	▲1	
公営企業等会計部門	水道	3	3	0	
	下水道	0	0	0	
	その他	5	5	0	
	小計	8	8	0	
合計		59	59	0	
		[74]	[74]	[0]	

(注)1 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者・派遣職員などを含み臨時又は非常勤の職員は除いています。

2 []内は、条例定数の合計である。

[定員管理の数値目標の年次別進捗状況（実績）の概要]

部門	区分	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
一般行政	職員数	73	69	68	67	58	51	51
公営企業等会計	職員数	10	9	8	8	8	8	8
計	職員数	83	78	76	75	66	59	59

◎職員の分限及び懲戒処分の状況(平成21年度)

分限処分			懲戒処分			
休職	降任	免職	戒告	減給	停職	免職
—	—	—	—	—	—	—

◎職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

[職員の勤務時間の状況]

1週間の勤務時間	38時間45分
執務時間	午前8時30分～午後5時15分まで
休憩時間	正午～午後1時
勤務条件の状況	指定された課のみ、下記の窓口交代勤務有
	朝 午前7時30分～午前8時30分
	昼 正午～午後1時
	夕 午後5時15分～午後6時45分

平成22年度一般会計上半期 財政公表



平成22年4月1日から9月末日までの一般会計補正予算の主なものを掲載しました。

◎補正予算第1号（6月定例議会） 補正予算額 16,371千円 平成22年6月17日議決

■財団法人図書館振興財団の助成を受けて実施する「子ども読書の街づくり推進事業」に5,402千円、条件不利な農地の保全を目的とした中山間地域等直接支払交付金に8,763千円、今年4月からスタートした戸別所得補償モデル対策に伴う水田農業改革支援事業費に1,548千円などです。

◎補正予算第2号（9月定例議会） 補正予算額 269,751千円 平成22年9月17日議決

■地方財政法第7条に基づき、繰越金の2分の1以上を基金に積み立てることが義務付けられているため、80,000千円を財政調整積立金に、59,000千円を減債基金積立金に計上しました。

■国の補助を受け町有林の間伐を実施するための委託料に2,000千円、矢祭町21・ふるさと人づくり基金に1,356千円、3年に一度行われる固定資産の評価替えに伴う鑑定評価委託料に3,000千円、水道事業特別会計において第二簡易水道事業認可申請するための経費に10,000千円、戸津辺のサクラ駐車場整備工事費等に2,300千円、矢祭中学校北校舎の外壁改修工事費関係に26,250千円、今年の豪雨による農業施設災害復旧事業費に11,355千円などです。

健全化判断比率等のお知らせ

■「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、公表が義務付けられた矢祭町の財政指標は下記のとおりです。

健全化判断比率

(単位：%)

指標名	矢祭町の比率		早期健全化比率 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
	平成21年度	平成20年度		
実質赤字比率	—	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	—	20.00	40.00
実質公債費比率	11.8	15.8	25.0	35.0
将来負担比率	0.9	21.7	350.0	

注：実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は「—」が記載されます。

資金不足比率（公営企業会計）

(単位：%)

会計名	矢祭町の比率		経営健全化比率
	平成21年度	平成20年度	
水道事業特別会計	—	—	20.00
農業集落排水処理事業特別会計	—	—	20.00
工場団地造成事業特別会計	—	—	20.00
宅地造成事業特別会計	—	—	20.00

注：資金に不足がない場合は「—」が記載されます。

* 本町の各指標は何れも国の基準を下回っております。また、繰上償還実施により平成21年度指標は改善されておりますので、財政状況は健全に運営されているものと判断できます。



触診指導する担当技師



実際に触診体験

9月25日(土)、26日(日)の2日間、山村開発センターを会場に乳がん検診が行われました。乳がんは女性特有のがんで、40〜50歳代の1,000人に1人が発症しています。乳がんで亡くなる方は、福島県では1年間に約160人となっており、早期発見・早期治療が何よりも大切です。国の指針では、2年に1回の受診をうたっていますが、矢祭町では毎年実施しており、積極的に乳がんの早期発見に努めています。

今年度の受診者数は、視触診201人、マンモグラフィ検診79人、視触診+マンモグラフィ検診162人で、実人数509人の方々が受診しました。検診前には、濃厚生検担当技師から胸部模型を使い、乳がんの大きさの目安や自己触診の仕方など早期発見の大切さを学びました。乳がんは自分で見つけることができる唯一のがんであり、異常を感じたら迷わず外科医を受診するよう指導を受けていました。

平成22年度乳がん検診を実施



受付問診

9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されました。運動期間中、矢祭町では大きな事故の発生はありませんでしたが、人身事故1件、負傷者3名、物損事故2件が発生しています。

運動期間が終わっても、交通安全は24時間1年中同じです。十分注意をしてください。

秋の全国交通安全運動が終了

現在、役場庁舎は白いシートに覆われており、大規模な改修工事が行われています。庁舎改修は、昭和55年3月に庁舎東側に議場を増築して以来、30年振りの工事となりました。

今回は、外壁の張替えと庁舎2階にトイレの新設、コンピュータサーバー室の設置などを行っており、工期は12月15日までとなっております。急ピッチで作業が進められています。来庁される町民の皆さまにご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。



工事中の役場庁舎

役場庁舎30年振りに改修工事は順調に進捗

現在、役場庁舎は白いシートに覆われており、大規模な改修工事が行われています。庁舎改修は、昭和55年3月に庁舎東側に議場を増築して以来、30年振りの工事となりました。

人権擁護委員に委嘱状交付

10月1日付けで柳田稔法務大臣から人権擁護委員2名が委嘱されました。

委嘱されたのは、東館字館本の鈴木ハルエ氏(再任)と中石井字柵の佐川文江氏(新任)の両名で、10月12日福島県地方事務局白河支局で委嘱状の伝達と研修が行われました。

人権擁護委員は、憲法で保障されている地域住民の基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及高揚を目的に活動しており、今後の活躍に期待いたします。



佐川文江氏(新任)



鈴木ハルエ氏(再任)

◎職員の給与との状況

[人件費の状況(普通会計決算)]※人件費には、特別職に支給される給料・報酬等が含まれています。

区分	住民基本台帳人口(平成21年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率B/A	(参考)平成20年度の人件費率
年度21	H22.3.31現在 人 6,641	千円 3,283,424	千円 139,595	千円 537,268	% 16.4	% 19.1

[職員給与費の状況(普通会計予算)]

区分	職員数A	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	1人当たり給与費B/A	(参考)平成20年度の平均一人当たり給与費
年度22	人 51	千円 230,1235	千円 28,756	千円 85,925	千円 344,816	千円 6,761	千円 7,014

[職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額(平成22年4月1日現在)]

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	175,100円	368,550円	419,186円

[職員の初任給の状況(平成22年4月1日現在)]

区分	学歴	矢祭町		国	
		初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	175,100円	188,900円	174,300円	185,800円
	高校卒	142,500円	152,400円	141,900円	149,800円
労務職	高校卒	153,300円	166,500円	-円	-円
	中学卒	129,800円	137,800円	-円	-円

[一般行政職の級別職員数の状況(平成22年4月1日現在)]

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事・保育士・教諭	4人	6.9%
2級	主任主事・保健師・保育士・教諭	3	5.2
3級	主査・主任保健師・主任保育士・主任教諭	7	12.1
4級	主任主査・主任保健師・主任保育士・主任教諭	10	17.2
5級	主幹・局長・所長・園長	28	48.3
6級	課長・会計管理者・局長・所長	6	10.3

[期末手当・勤勉手当(平成21年度)]

(平成21年度支給割合)					
期末手当		勤勉手当			
6月	1.25月	2.65月	6月	0.70月	1.40月
12月	1.40月		12月	0.70月	

(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置
役職加算 5~15%

[退職手当(平成22年4月1日現在)]

(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分

その他の加算措置
(退職時特別昇給 なし)

[特別職の報酬等の状況(平成22年4月1日現在)]

区分	給料月額等	退職手当			
		(算定方式)	(支給時期)		
給料	町長	523,000円	給料月額×在籍月数×48/100	任期毎に支給	
	副町長	523,000円	給料月額×在籍月数×29/100	任期毎に支給	
	教育長	523,000円	給料月額×在籍月数×20/100	任期毎に支給	
報酬	議長	日額 30,000円			
	副議長	日額 30,000円			
	議員	日額 30,000円			
手当	町長	議長	(平成21年度支給割合) 6月期1.45月 12月期1.60月	3.05月分	※平成20年度から町議会議員 期末手当支給なし
	副町長	副議長			
	教育長	議員			

◎職員の研修の状況(平成21年度)

区分	受講者数
ふくしま自治研修センターの研修	5人
その他の研修	0人
計	5人

◎職員の研修の状況

職員の安全を確保し、健康の保持推進を図るため、定期健診(生活習慣病検診・乳がん検診・子宮がん検診)人間ドック等検診及び毎月町保健師による血圧測定及び健康指導を実施しています。



もったいない図書館利用者
鈴木 博美さん
希乃花(ののは)ちゃん
心花(みはな)ちゃん
(東館字柳下)



もったいない図書館利用者
生田目 真弓さん
新大(あらた)ちゃん
和奈(わか)ちゃん
(東館字石田)

ある日ティラノサウルスが、アンキロサウルスの赤ちゃんに出会い「おまえうまそうだな」と食べようとしていますが、勘違いから生まれる愛情が、心をキュンとさせてくれるお話です。はじめ「食べられちゃうの？」とハラハラしながら聞いている子どもたちですが、最後には、ほっとしながら絵本を閉じるも、3人で悲しみを感じています。「ほかティラノサウルスシリーズも読んでみたいね」と話しています。

この絵本は、おじいちゃんと僕のところから雷親子がやって来て「いいからいいから」と言いながら、雷親子にご飯を勧め、お風呂をすすめ、パンツまで貸してあげようとしています。そしたら雷親子が困って帰っていきまます。そして、朝起きると「おへそがなくなっている」というお話です。子どもたちも「いいからいいから」と真似しながら読んでいます。大人も楽しめて、子育てにも「いいからいいから」を取り入れていきたいと思える絵本です。

おまえうまそうだな

作・絵 宮西達也
出版社 ポプラ社

いいから いいから

作・絵 長谷川義史
出版社 絵本館

「家読でコミュニケーション」

わが家のイチおし この一冊

— 矢祭もったいない図書館所蔵本から —

こんない れいな
近内 玲奈 ちゃん

(11月2日生まれ・東館)
お姉ちゃんたちと遊ぶのが大好きなれいなちゃん。これからも元気で、大きく育ってください。(パパ・ママより)



かなざわ ゆうせい
金澤 有生 くん

(11月19日生まれ・中石井)
1歳おめでとう♡ゆうくの可愛い笑顔がーっと見せてね♡大喜び♡
(パパ♡ママより)



すくすく 満1歳

お誕生日おめでとう!!



ふるいち かいと
古市 海斗 くん

(11月3日生まれ・下関河内)
お兄ちゃんが大好きな海ちゃんです。いつまでも仲良しでいてね。
(パパ&ママより)



はちみつ品評会で 県養蜂協会長賞を受賞

福島県養蜂協会主催による第23回福島県はちみつ品評会がこのほど開かれ、下石井の菊池正一さんが県養蜂協会長賞を受賞しました。品評会は、蜜源別に行われ、糖度、色沢(しきたく)、風味について慎重に審査され、すべてにおいて優れているものを選びました。菊池さんはハウスいちごを主体とする専業農家で、ミツバチはいちごの受粉作業に欠かせません。今回出品したのはちみつの蜜源はアカシアで、棚倉町の山本地区と上台地区で採蜜したものだそうです。



受賞した菊池さん

食べるラー油を作りバザー販売 PRポスター掲示を依頼



役場に貼ってください

東館小学校では、フレンドシップ校と流して交しているラオスのナトゥール小学校へは、これまで文房具を送ったり、ラオス語に訳した校歌をプレゼントしています。さらに、ピアノや笛などの楽器を集め送ろうとしています。今まで現地に赴く人に少しづつ持参してもらっています。今年は、4学年の話し合いの中から「ラオスからもらった唐辛子を栽培し、それを材料に食べるラー油を作って販売しよう」というアイデアが誕生。町内の公共機関、銀行、郵便局、商店など14箇所にPR用ポスターの掲示をお願いしました。10月15日に、4年生児童3名と宍戸校長が役場を訪れ、町長にPR用ポスターの掲示をお願いしました。町長からは、子どもたちの活動に対し温かい励ましのことが贈られました。

福島県知事選挙に伴う選挙啓発

10月31日実施した県知事選挙の投票率を少しでも上げようと、町選挙管理委員会と町女性団体連絡協議会役員による区長宅訪問が行なわれました。訪問に立ち、役場で出発式を行った後、一日がかりで全区長宅等を訪問し、区民への危険防止投票総参加をお願いします。



啓発前に記念写真

福島県林業コンクール 矢祭町から2名受賞

平成22年度福島県林業コンクールがこのほど行われ、町内から2名の方が選ばれました。まず森林管理・間伐部門で、下関河内の藤田睦介さんが見事知事賞に、また森林造成・造林部門で、大井の豊田正則さんが県緑化推進委員会長賞に選定されました。林業においても本町の技術が高く評価されました。なお、表彰式は10月23日に郡山市内のホテルで行われました。

「学校だより」

<教育目標>

ピックアップ!

29

久慈川

矢祭町立矢祭中学校
学校だより NO8
発行日 平成22年7月7日
発行責任者 校長 箭内三紀夫

<スローガン>

(徳)豊かな心を持ち 共に伸びる生徒
(知)すすんで考え 学び方を身につける
(体)心身共に健康で たくましく生きる生徒

◇友垣の花を咲かせる学校
◇羽ばたく力を育む学校

平成22年度矢祭中学校経営・運営ビジョンについて～シリーズ⑤～

昨年度の反省等を踏まえ、今年度の学校経営の構想について、「平成22年度矢祭中学校学校経営・運営ビジョン」として1枚紙にまとめました。保護者の皆さまにシリーズで紹介していきます。今回は、今年度の本校の課題2「ボランティアの心と態度を育てます」の充実に向けた取り組みについて説明します。

課題2 ボランティアの心と態度を育てます

■生徒会活動の活性化

- ・委員会活動や学級活動の係活動に積極的に取り組みます。
- ・あいさつ運動や清掃活動に積極的に取り組みます。

■青少年赤十字研究推進校の取り組み

- ・「気づき、考え、実行する」の態度目標を実践します。
- ・小学校との連携を強化し推進します。

■地域社会との連携強化

- ・ボランティア会員を募集し、地域の要請等に積極的に応えます。また、自主的なボランティア活動を推進します。

Health Check

はつらつ健康

保健だより

糖尿病は大丈夫？

豊かで便利な生活をごく当たり前のこととして過ごしてきた今日、肥満や食生活の偏り、運動不足からメタボリックシンドロームをはじめとし「糖尿病と糖尿病にかかりやすい人」が増加傾向にあります。矢祭町でも糖尿病が増加してきています。

【糖尿病とはどんな病気】

私たちは生きるために必要なエネルギーと栄養素を食べ物から摂っています。中でも炭水化物(米、砂糖その他)は消化されるほとんどがブドウ糖となって血液中に吸収され、エネルギー源となります。(これを血糖と言います。)ブドウ糖からエネルギーとして使用するときすい臓から出るインスリンが働きます。血液の中のブドウ糖の量が多くてインスリンの量が少ないと血液に含まれるブドウ糖の量が異常に多くなった状態が長く続くと糖尿病となります。

【糖尿病予防のポイント】

- 適正体重を維持する(肥満の予防)
- バランスのとれた食事を腹八分目(過食と栄養素の偏りを防ぐ)
- 運動習慣のある日常生活(運動不足の改善)

【なぜ糖尿病は怖い】

糖尿病は高血糖が原因で血行障害がおこり、様々な合併症を招きます。糖尿病は、自覚症状が現れにくいので、のどの渇きや多飲、多尿、だるさ、手足のしびれや痛みなどで気づいた時には、進行している場合が少なくありません。

□動脈硬化がより早く進む

高血糖は血管を傷つけるので、動脈硬化になりやすい。

□糖尿病の3大合併症とは、

糖尿病が進行すると、5～10年後には特有の症状が現われてきます。中でも網膜症(眼)、腎症、神経障害は、糖尿病3大合併症と呼ばれています。

【糖尿病予防教室の開催】

□11月10日(水)と25日(木)の2日間、開発センターで9時30分より、糖尿病予防のための健康教室を開催しますので、ぜひご参加ください。



全校生で制作したビックアート



クラス対抗合唱コンクール

矢祭中学校「並木丘祭」

今年もすでに8月下旬から、県南地方でインフルエンザA型が散見されています。今年ほどのような型のインフルエンザが流行するのは不明ですが、できるだけかからないために日頃から予防を心がけてください。

※予防の第一は、帰宅時のうがい、手洗いの励行です。

「歩み出そう!このとき瞬間を感動に変えるため」をテーマに、10月23日並木丘祭文化祭が矢祭中体育館で開催されました。午前の部は、総合学習の発表、英語弁論、赤十字発表、そしてミニ運動会が行われ、午後からは、学級対抗の合唱コンクールが行われました。また昼食時には、PTA役員らが保護者から食材の提供を受け、豚汁をつくり生徒たちにご馳走しました。

短歌

矢祭町短歌会十月詠草

ふるさとの墓の坂道の中腹を貫く国道工事待たるる 松本 精次
 秋めける日差しを背に玉葱の種蒔く畑の土返しゆく 深谷 絹子
 戦中戦後変転烈し時代越えいま平穩の老いの日々あり 近藤 きい
 若者らが復活させし秋祭り石井神社は盆踊りにわく 金澤 京子
 亡き父の植えし白梅の木の幹にふればおのずといのちつたわる 菊池サカ江
 庭木々に鳴くせみもなく年々に里の風情は遠のきてゆく 高沢 寿雄
 台風の前報に朝から待ち待ちし恵みの雨はすべてを潤す 佐藤ミサ子
 跳ぶように峠下り来て雄国沼のこころきすげの花園に立つ 片野 税子
 朗々たるテノールの響きに客席の幼き児らも静まりかえる 佐川 典子
 まだ暑さ残れる夕べの草群に秋を告ぐがに虫の鳴き出さず 星 初枝
 明け方の空に向って三つ四つと夕べには萎む朝顔開く 佐川 文江
 かぶと虫を伺う幼な顔見れば見たさ半分こわさ半分 藤田 啓子
 秋野菜を蒔き終えて清し風のなか草しぶに染まる手を洗いおり 菊池 知子
 ロシアに出張のみやげと男の孫はかわいい蜘蛛のブローチくれぬ 藤田 君江

2010 国民読書年

現在、読書週間中です。たまには本を読んでみませんか!

昭和22年終戦間もないとき「読書によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社、書店、図書館、そして新聞社や放送局などのマスコミ機関も加わって、11月17日に「第1回読書週間」が開催されました。

その翌年の第2回からは10月27日から11月9日までの2週間と期間が改められ、全国に拡がりました。そして「読書週間」は、国民的行事として定着し、世界でも有数の「本を読む国民の国」となりました。また、「読書週間」が始まる10月27日が「文字・活字文化の日」に制定されました。

今年も、国を挙げて読書活動を盛り上げようと制定した「国民読書年」です。町民の皆さんも、時間を見つけ本を読んでみませんか。

受賞は町民のお陰 福島県選挙管理委員会委員長表彰

10月7日に福島市の自治会館で開催された福島県白バラ大会及び明るい福島県知事選挙推進大会の席上、矢祭町選挙管理委員会(吉田壽雄委員長)は福島県選挙管理委員会委員長表彰を受賞しました。これを受け10月13日に役場を訪れ、町長に受賞報告と喜びを伝えました。矢祭町は、参議院議員通常選挙で過去3回の投票率が高く、順位も毎回上昇していることが認められたものです。吉田委員長は「受賞は、我々の努力ではなく町民皆さんが棄権することなく投票してくれたお陰です。」と、町民皆さまにたいへん感謝をしています。



受賞報告する選管委員の皆さん

ふくしま駅伝「矢祭チーム結団式」

第22回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)に参加する矢祭チーム(佐川芳正団長・坏功三監督)の結団式が、10月10日体育祭開会式前に行われました。まず、町長から「町の代表として、1本のタスキをしっかりとつなぎベストを尽くすように」と期待を込め挨拶。続いて、富永議長から激励のことが送られた後、町長より佐川団長に矢祭チームの団旗を授与しました。団旗をしっかりと受けた佐川団長が「町の代表として、名誉と誇りを胸に全力で頑張りますので、町民皆さまのご協力とご支援をお願いします」と挨拶を述べ、続いて坏監督から選手とコーチ、スタッフ陣が紹介され、結団式が終了しました。

ふくしま駅伝「矢祭チーム」の選手紹介

大会に向け連日練習に励む矢祭チームの選手を紹介します。大会は11月21日(日)白河総合運動公園を午前7時40分にスタートします。テレビ・ラジオの中継がありますので、応援よろしくをお願いします。(敬称略)

監督 坏 功三 (ユール矢祭)
スタッフ 芳賀輝夫(役場)、大泉達夫(ニュータウン)、佐藤香澄(自営)、金澤源一郎(自営)、古市比呂子(JA東西しらかわ)、吉川舞(SMC)、片野大輔(SMC)、菊池麻奈未(矢祭中3年)

- 選手 鈴木 薫 (役場)
- 選手 古張 喜勝 (SMC)
- 選手 金子 一則 (東海病院)
- 選手 高橋 竜一 (役場)
- 選手 菊池 孝裕 (SMC)
- 選手 菊池 和記 (成洋産業)
- 選手 鈴木 修宏 (上武大学1年)
- 選手 増子 弘晃 (順天堂大学1年)
- 選手 菊池 由衣 (学法石川3年)
- 選手 多川 将人 (修明高校2年)
- 選手 石井 仁美 (学法石川2年)
- 選手 浅見 光 (矢祭中3年)
- 選手 藤井 丈一郎 (矢祭中3年)
- 選手 金澤 秀哲 (矢祭中3年)
- 選手 石井 寿美 (矢祭中3年)
- 選手 海野 勇人 (矢祭中3年)
- 選手 豊田 璃久斗 (矢祭中3年)
- 選手 古張 雄大 (矢祭中3年)
- 選手 菊池 良駄 (矢祭中2年)
- 選手 藤井 瀬里香 (矢祭中1年)
- 選手 金澤 美佳 (矢祭中1年)
- 選手 菊池 顕斗 (矢祭中1年)



坏監督から紹介される選手



被害を受けたコンニャク畑の設置には助成制度がありますので、事業課産業グループ(TEL46-4576)へお問合せください。

町内のイノシシによる農作物への被害報告は、昨年に引き続き、数多く寄せられています。矢祭町有害狩猟鳥獣駆除隊(大垣昌蔵隊長)が、仕掛けたワナにより4月から7ヶ月間で30頭のイノシシが捕獲されました。収穫間近となった作物が、無残に食い荒らされることは残念でなりません。最近、山中の野生動物のエサが激減したため、人里近くに出没するようになったと言われています。被害を防ぐには、田畑周囲の草刈り、生ゴミの適切な処理といった自己防衛が大切です。また、共同で電気柵を設置している地域もあります。電気柵



駆除したイノシシ

イノシシ被害相次ぐ 今年度すでに30頭を駆除

グランドゴルフで交流深める 県南支部グランドゴルフ交流大会

福島県グランドゴルフ協会県南支部主催による第12回グランドゴルフ交流大会が、9月30日に町営グランドで開催されました。大会には5市町村から184名の選手が参加し、雨がちらつく中、優勝をめざし真剣なプレーが行われました。中には、ホールインワンする選手もいて、周囲から歓声が上がりました。競技でありながらも和気あいあいのプレーが見られました。



1打であがるぞ!



町長の始打式

商店街の賑わい創出 家族の似顔絵フラック(旗)設置

このほど東館地区の街路灯48本に、町内5小学校の1年生が描いた家族の似顔絵フラックが掲げられました。取り付けたのは、矢祭町商工会商業

部(松本徳広部長)と青年部(宗田浩一郎)で、家族の似顔絵を掲げ商店街の賑わいを創出する一方、家族や友だちが作品を鑑賞しながら街中を歩いてもらうことで、地元商店の良さを再発見してもらおうことをねらいに行われました。

この企画は、10月1日からスタートした青年部の矢祭型フードマイレージによる循環型社会形成事業に合わせ、似顔絵フラックの裏にはキャラクターの「ポコちゃん」が描かれ「フードマイレージ・ポコポイント」事業のPR効果もあります。厳しい経済状況が続く中、商工会も客足を地元へ引き寄せようとさまざまな努力を重ねています。町民の皆さまも、ぜひ一度、東館の街中を歩いてみてください。

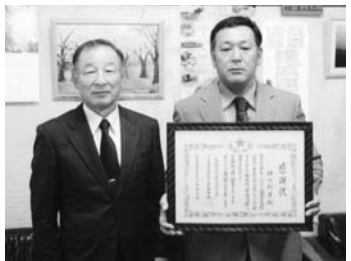
※フードマイレージとは「食料の輸送距離」という意味で、食料品は地産地消(生産地と消費地が近いこと)が望ましいという考え方です。



取り付けられたフラック

檜山利男さん 防犯功労者として受章

全国各地安全運動福島県民大会が、10月19日相馬市の市民会館で開催され、その席上、町防犯協会東館支部の檜山利男副支部長が、防犯功労者として表彰されました。檜山副支部長は、長年にわたり地域安全活動に尽力し、安全安心な町づくりに貢献した功績が認められたもので、26日に町長に受章を報告しました。



受章報告した檜山副支部長

高校生奨学助成金のお知らせ

一昨年度から実施している高校生奨学助成金制度は、町に1年以上居住し、高校入学後及び進級後6ヶ月が経過している、10月1日現在高校に在学している生徒の保護者が対象となります。この制度は、子育て支援と生徒の勉学奨励・学力向上を図ることを目的とし、年2万円を高校在学中に限り支給するものです。詳細については、町教育委員会教育課(TEL46-4580)までお問合せください。



歌に癒される子どもたち



話に聞き入るお母さん・お父さん



経験談を熱く語る石向さん

9月24日に石井小学校の授業参観が行われました。その後、PTA教育講演会が開催され、西郷村在住の音楽療法士石向麻里（いしむかいまり）さんが講師として招かれ、柔らかな声と豊かな声量で歌と講話が行われました。

「ふるさと」「友だち」「翼をください」「天空の城ラピュタ」君をのせて」など次々に歌われ、合間には自らの経験談などが語られました。子どもたちも保護者も石向さんの顔をじっと見つめ、温かみのある歌に酔い、話に聞き入っていました。

※音楽療法とは、音楽を聞いたり演奏したりする際の生理的・心理的・社会的な効果を応用して、心身の健康の回復と向上を図ることを目的とした療法です。

**親子で心やすらぐ時間を過ごす
石井小学校PTA教育講演会**



石井支部防犯パレード



石井小鼓笛隊



下関河内小鼓笛隊



東館支部パレード

「みんなでつくる安心の街」をメインスローガンに全国地域安全運動（10月11日～20日）が実施され、矢祭町防犯協会各支部では、恒例の防犯パレードを実施しました。石井支部は、10月8日午前10時30分から石井小学校鼓笛隊とともに、戸塚から中石井までの石井地区をパレードし、沿道の住民へ地域安全を呼びかけました。同じく東館支部は、午後1時から下関河内小学校鼓笛隊とともに下関河内から大井までの三関地区をパレードし、午後3時から、東館小学校鼓笛隊とともに矢祭中学校前から東館小学校までをパレード。沿道で見守る住民や行き交う車のドライバーに自主防犯を訴えました。矢祭支部は、10月11日午後2時から関岡から茗荷までの高城地区を、矢祭駐在所パトカーを先導に消防車両5台による広報パレードを行い、防犯意識の高揚に努めました。

**地域の安寧は自主防犯から
各支部で防犯パレード実施**

**子ども農山漁村交流プロジェクト
千葉県から小学生が農業体験**

10月15日に千葉県佐倉市立小竹小学校6年生68名と引率教諭6名が来町し、町内18軒の農家で農業体験を行いました。開校式では、受入れ農家代表、東館字上野内の鈴木光枝さんが「皆さんが来るのを楽しみにしていました。修学旅行で農業体験することは楽しい思い出になります。一生懸命応援します。」と歓迎のあいさつをした後、18軒の受入れ農家



受入れ農家の皆さん



芋掘りを伝授する鈴木さんご夫妻

に分かれ、さまざまな農作業を体験しました。このうち鈴木光枝さん宅には4人の小学生が訪れ、夫の一徳さんとともに近くの畑でさつま芋掘りを体験しました。4人とも初めての農作業で、慣れない手つきで土とたわむれながら、さつま芋を掘り出すと大きな歓声を上げていました。

**今年もお元気で何よりです。
高齢者宅町長慰問を実施**

75歳以上の一人暮らし高齢者と寝たきり高齢者、90歳以上の高齢者宅の町長慰問が10月20日・21日の2日間行われました。このうち20日には下石井字駒橋の菊池友美さん・さんとご夫妻宅に、地元担当の永山光子民生委員とともに慰問し、町スタンプ会商品券を贈呈し、「風邪を引かないようお元気で過ごしてください」と励ましの言葉をかけました。ご夫妻は婚歴62年で共に90歳を越し、毎日元気に暮らしており、「町長の訪問はうれしい。元気で暮らせるのも皆さんのおかげです。感謝していました。現在、町内には75歳以上の一人暮らし高齢者72名、75歳以上の寝たきり高齢者5名、90歳以上の高齢者83名が暮らしています。ご近所にお住まいの皆さん、日頃からの声がけをよろしく願っています。



ご壮健なお二人

**車を運転する皆さんへ
PM4ライトオン運動展開中**

11月1日から2月28日までの4ヶ月間、夕暮れ時の午後4時に車のライトを点灯する「PM4ライトオン運動」を展開しています。暗くなっているにもかかわらず、周囲の車や歩行者などに自分の存在を早く知らせることができ、交通事故防止にたいへん有効です。ライトはこまめに切り替えましょう。夜間は、上向きライト（ハイビーム）を積極的に使って早期に歩行者や自転車を発見し、交通事故を防ぎましょう。もちろん対向車が来たら、下向きライトに切り替えてお互いに安全運転に努めましょう。

融和と親睦を深めた町民号〜奥州松島の旅

昨年まで実施してきたJR線を利用した「町民ふれあい列車」に替わり、今年「日帰りバスツアー」による町民号を実施しました。10月24日に参加者206名が大型バス5台に分乗し、一路宮城県塩釜市仲市場へと向かいま



和やかに行われた大懇親会



出発式でのテープカット



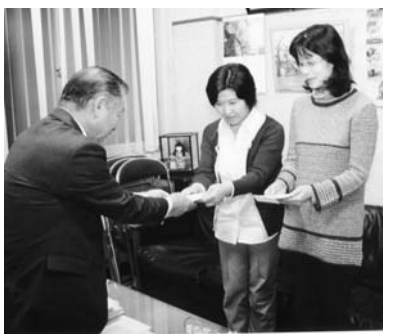
観光遊覧船へ乗船



船内の様子

活躍する高校生に激励金を交付 若鮎チャレンジサポート事業

10月20日に若鮎チャレンジサポート事業表彰の対象となった関岡の高澤頼子さん(白河高校2年)、山下の金澤千尋さん(白河高校1年)、戸塚の佐藤美紀さん(郡山



代理で受ける高澤さん(左) 金澤さん(右)

高澤頼子さん、金澤千尋さんは共に、第45回県高校新人体育大会水泳競技200m個人メドレーで4位。宮城県で開催された第18回東北高校新人選手権水泳競技大会の同種目に出場し、高澤さん金澤さんは大健闘しました。佐藤美紀さんは、第47回県高校定時制通信制体育大会軟式野球において優勝。6月に開催された第6回全国高校定時制通信制軟式野球南東北大会に出場しました。

声援に応え、元気いっぱい演技 東館幼稚園運動会

東館幼稚園の運動会が、9月26日に体育センターを会場に賑やかに開催されました。当日、あいにくの雨となり、急きよ会場を変更しての開催となりましたが、会場内には、お父さんお母さんら家族が大勢つめかけ、園児たちの演技や懸命に走る姿に大きな声援が送られていました。園児たちも先生方や保護者会役員の指導のもと、全15種目に元気いっぴいの演技を披露し、会場内から送られる声援に応えていました。



よ〜し負けないぞ!



おむすびころリン

行事 & お知らせ 情報局

白河司法書士総合相談センター 無料相談会

◆相談 不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談
◆日時 11月4日・12月2日 午後5時〜午後8時
◆会場 マイタウン白河2階(白河市本町2番地)

◆事前予約が必要ですが、緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介します。秘密は厳守します。
問 白河司法書士総合相談センター(祝祭日を除く月から金曜日) 午前10時〜12時30分、午後1時30分〜4時

TEL 0248(23)1785

税務署からのお知らせ

相続又は贈与等に係る生命保険契約や損害保険契約等に基づく年金の税務上の取扱いの変更について相続贈与等により取得した生命保険契約や損害保険契約等に係る年金の所得税の取扱いを改めることとしました。この取扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。

問 白河税務署 TEL 0248(22)7111

福島県の最低賃金が改定されました

平成22年10月24日から福島県の最低賃金が時間額67円(13円引き上げ)となりました。今後は最低賃金法の規定により、67円未満の賃金で雇用してはならず、同額未満の賃金で雇用契約を締結した場合は、無効となります。使用者も労働者も再確認してください。

問 福島労働局労働基準部賃金室 TEL 024(536)4604

学生の皆さんへ 幅広くしま大卒等合同就職面接会のご案内

平成23年3月に大学等を卒業予定の学生を対象に、県内企業と面接する機会を提供し、併せて公共職業安定所による職業相談など各種支援を行うことで、県内就職の促進と県内企業の人材確保を図ることを目的に、合同就職面接会が開催されます。
◆開催日時 11月16日(火) 午後1時〜4時
◆開催場所 ビックパレットふくしま(郡山市南2丁目52番地)

◆対象者 平成23年3月大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の新規卒業予定者又は未就職卒業生。平成21年3月又は平成20年3月大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の未就職卒業生。
◆その他 ①事前申込みは不要です。②参加事業所は開催1週間前に、福島労働局HP上で公開されます。
問 福島労働局職業安定所 TEL 024(528)0366

東北地区国立大学法人等職員採用合同セミナー

平成23年度職員採用を行う東北地区国立大学法人等の職員採用合同セミナーが次のとおり開催されます。セミナーは、採用試験の概要及び業務内容についての全体説明と、各国立大学学校法人等による個別説明会です。
◆日時 11月26日(金) 10:00〜16:00 開場9:40
◆場所 東北大学百周年記念会館「川内萩ホール」
◆予約不要で、だれでも参加できます。
採用試験の概要
◆受験資格 昭和57年4月2日以降に生まれた者
◆受付期間 平成23年4月1日〜4月8日(23年度からWEBでのみ受付)
◆第1次試験 平成23年5月15日(日)
◆試験会場 弘前市、盛岡市、仙台市、山形市、福島市
問 東北地区国立大学法人等職員採用試験事務局 TEL 022(217)5676

〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号

11月15日から狩猟解禁 野山に入る人は注意を

狩猟期間中、野山に出かける方は「誤認発射」を誘発する地味な色の服装ではなく、赤や黄色などの目立つ服装で出かけて下さい。毎年、人を獲物と間違えて撃たれる事故が発生しています。くれぐれも注意してください。ハンターの皆さんへ

銃刀法の改正により、狩猟用途で猟銃の所持許可を受けた方は、狩猟期間ごとに初めて当該猟銃を使用して狩猟を行う前に、指定射撃場において射撃訓練を行うようになりました。

犬の登録と狂犬病予防注射はお済ですか？

生後91日以上飼育された犬は、町への登録と年1回の狂犬病予防注射の実施が義務づけられています。飼い犬の登録を済ませていない方は、必ず役場で登録をしてください。

また、飼い犬の狂犬病予防注射を済ませていない方は、最寄りの動物病院で予防注射を受け、役場で注射済票

の交付を受けてください。なお、注射済票の交付手数料は550円かかります。

問 町民福祉課健康グループ
TEL(46) 4573

陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

15歳から17歳未満の男子が対象の採用試験です。入校と同時に、特別職国家公務員になり通信制の高等教育を受けながら将来、自衛隊の技術陸曹を要請する制度です。

一般採用試験
受付期間 平成22年11月1日～平成23年1月7日
1次試験

◆期日 平成23年1月22日(土)
◆会場 白河市職業訓練センター
2次試験は1次試験合格者のみ案内します。

推薦採用試験
◆受付期間 平成22年11月1日～平成23年1月7日
◆試験日 平成23年1月15日(土)～1月17日(月)の指定する日

◆会場 陸上自衛隊高等工科学校(神奈川県横須賀市)
問 自衛隊福島地方協力本部 白河

地域事務所

TEL 0248(24)0372

生涯学習通信講座のご案内 NHK学園受講者募集中

NHK学園には、趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。余暇を活用し、通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。無料の案内書をご請求ください。

◆受講期間 3ヶ月～1年(講座によって異なります)
◆募集対象 一般(いずれの講座も年齢制限はありません)

◆申込方法 ご請求により案内書をお届け。電話・FAX・ホームページから申し込みできます。

◆受付期間 通年申込受付
※案内書の請求は次のところまで。講座の詳細についてもお気軽にお問合せください。

〒186-8001
東京都国立市富士見台2-36-2
TEL 042(572)2151
FAX 024(574)1006
ホームページ <http://www.n-gaku.jp/life>

「女性の人権ホットライン」強化週間の実施

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、11月15日から21日の7日間、全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間として、夫・パートナーなど女性の抱える人権問題について、電話相談を受付けます。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。なお、強化週間の期間以外の日(土・日・祝祭日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じていますので、ご利用ください。

◆期間 11月15日から11月21日までの7日間
◆時間 午前8時30分から午後7時まで(但し、11月20日・21日は午前10時から午後5時まで)

◆電話 0570(070)810
全国共通ナビダイヤル

問 福島地方法務局人権擁護課
TEL 024(534)1994

白河市制施行5周年記念 特別企画展「今井珠泉展」

白河市出身の日本画家今井珠泉氏の、再興第94回院展における文部科学大臣賞受賞を記念し、受賞作品を中心に22作品を展示します。

◆会期 11月6日～12月5日 午前9時～午後6時 初日は11時30分から、金曜日は午後7時30分まで開館
◆場所 白河市歴史民俗資料館(白河市中田7-1)

◆入館料 一般200円 小中高生は無料
問 TEL 0248(27)2310

ふくしま就職応援センター 「就職支援セミナー2010」のお知らせ

再就職をめざす方のために、仕事探しに役立つ情報・知識をお伝えします。受講料は無料です。中高年、

女性の方の参加を歓迎いたします。

◆日程 11月11日(木) 13時30分～15時30分、12月8日(木) 13時30分～15時30分

◆場所 ふくしま就職支援センター 白河窓口(白河市郭内1NTT白河ビル1階、駐車場有)

◆持参物 筆記用具
◆定員 各回とも10名
◆事前申込みが必要です。電話にてご予約ください。
TEL 0248(27)0041

第6回

NPO法人「ころんアート展

11月20日・21日の2日間、泉崎村にある生活支援センター「ころん」で、第6回「ころんチャリティーアート展」が開催されます。展示即売されるのは、陶芸、彫刻、版画、書、切

経年劣化した暖房器具は使用を中止して

り絵、織物、木工、皮工芸ほかです。また、カラーセラピー、カフェコナー、お茶会なども開催されますので、ぜひ一度お出かけください。

問 NPO法人ころん

TEL 0248(54)1115

長年ご使用の電気暖房器(電気毛布、電気ミニマット、電気カーペット)

等の経年劣化が原因の火災事故が起きています。事故を未然に防ぐため、日頃から製品とその周辺のチェックを行ってください。少しでもおかしいなと思ったら使用を中止し、販売店またはメーカーのお問合せ先に相談してください。愛情点検で快適な冬を過ごしましょう。

消防署の「119」

11月9日から15日まで秋季全国火災予防運動が実施されます。火災からいのちを守るポイント

- ◆たばこの投げ捨て、寝たばこは絶対に止める。
- ◆ストーブの付近には、燃えやすい物を置かない。
- ◆天ぷら鍋やコンロから離れる時は、必ず火を消す。
- ◆早期火災発見・大切ないのちを守るため住宅用火災警報器を設置する。
- ◆たき火は、厳禁です。

◆矢祭町内の件数
・火災件数 4件
・救急出動 146件
(平成22年1月1日～10月15日現在)
今もむかしも火の用心
あなたを守る
問 柵倉消防署矢祭分署
TEL (46) 2119

人の動き

11月1日現在の住民基本台帳より()内は前月比

人口	6,574	(-7)
男	3,196	(+1)
女	3,378	(-6)
世帯	2,091	(+1)

10月中の動き

	男	女	計
◇転入	2	3	5
◇転出	2	6	8
◇出生	2	3	5
◇死亡	3	6	9

矢祭町役場電話番号表(0247) FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ(介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	☎46-4574
町民グループ	☎46-4574
事業課	
事業グループ	☎46-4577
産業グループ(観光担当)	☎46-4576
F A X	☎46-4575
F A X	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

- 固定資産税 4期
- 国民健康保険税及び介護納付金 6期
- 介護保険料 6期
- ※ 口座振替日・納期限 11月30日(火)



議会だより

第5回定例会 9月 14日～17日

26議案可決

9月定例会は、9月14日から17日までの4日間の会期で開催され、初日は町長から提案理由の説明が行われ、続いて会計管理者・担当課長から全議案の内容説明がありました。2日目は、議案調査のため休会。3日目は一般質問で議員7名が登壇し町政全般に対して質問が行われました。

4日目の最終日は、平成21年度矢祭町一般会計及び9特別会計決算認定の議案の他、報告1件、矢祭町職員給与に關する条例の一部を改正する条例1件、矢祭町過疎地域自立促進計画の策定1件、町道路線の廃止・認定各1件、平成22年度各会計補正予算8件が提案され、また、議員提出案件では、「住宅リフォーム助成制度の創設を求める意見書」等4件を追加提案し、合計26議案が審議され原案どおり可決されました。

平成21年度決算報告

平成21年度決算審査については、去る8月23日、24日、25日、26日の4日間にわたり、本町において白石環監査委員の両名をもちま



して、地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により、町長より審査に付されました平成21年度矢祭町一般会計ほか9特別会計の決算並びに関係帳簿・証書及び各基金の運営状況について、決算資料或いは毎月の例月出納検査で実施しております資料を参考に、また必要に応じては関係者の説明を受けながら慎重に審査をしたところ、各会計とも計算等に誤りはなく、不適正と思

われる収入・支出も見当らず適正に処理されておりました。

よって、平成21年度各会計の決算は、歳入歳出ともに正確なるものと認めました。基金についてもそれぞれの目的に従って適切に且つ効率的に運用されております。

一般会計

歳入決算額は34億8,603万1,944円となり、予算現額に対して14億4,028万3,056円の減額となりました。これは、繰越明許費の財源である国

庫支出金8億8,648万5,000円、町債は4億4,750万円、県支出金が1億2,348万5,000円が収入未済のためでございます。歳出決算額は33億1,733万3,977円となり、予算現額に対して16億2,458万4,603円の減となり、執行率は67.0%と少ない数字であります。そして16億2,458万4,603円の不用額が生じております。

歳入において自主財源の対象となる町税は本年度末現在において4,969万5,255円の収入未済額(滞納額)が生じております。未収入額の整理は、役場一丸となって実施している町税滞納0作戦、これが実質的に機能しておらずマナー化した徴収体制を早急に改善して実効性のある体制に強化を図るよう望みます。

収支の状況は、本年度の実質収支額は1億3,959万円の前年度の実質収支額を差し引きますと単年度収支額になるわけですが、これが3,778万5千円の黒字となっております。

更に黒字要因であります基金積立金2,923万円を加算しますと、本年度の実質単年度収支になり5,701万5千円の黒字ということになります。

財政調整積立金の本年度末の現在高は12億2,539万1千円で前年度末より1,923万円の増となります。

町債については、本年度末の現在高は37億6,619万3千円となり、前年度末現在高よりも1億2,847万1千円の減となっております。

特別会計

国民健康保険特別会計は国保税の収入未済額が8,342万8,567円となっておりますので、国保事業の円滑な運営を図る上からも、収入未済額の整理を更に一層努力されますよう望みます。

その他の8つの特別会計は、それぞれ剰余金が生じて決算を終え、関係諸帳簿・関係書類等の整理・保管については良好な状態にあります。

平成21年度矢祭町財政健全化判断比率及び資金不足

比率の審査についても適正に作成されており意見書を提出しております。

町当局の日頃のご精励に敬意を表しまして審査報告といたします。(要旨)

矢祭町監査委員 白石勝夫
環監査委員 豊明

決算認定

◎平成21年度矢祭町一般会計歳入歳出決算認定(議案第54号)
◎平成21年度矢祭町国民健康

康保険特別会計歳入歳出決算認定(議案第55号)
◎平成21年度矢祭町水道事業特別会計歳入歳出決算認定(議案第56号)
◎平成21年度矢祭町老人保健特別会計歳入歳出決算認定(議案第57号)

◎平成21年度矢祭町工場団地造成事業特別会計歳入歳出決算認定(議案第58号)

◎平成21年度矢祭町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定(議案第59号)
◎平成21年度矢祭町農業集落排水事業特別会計

歳入歳出決算認定(議案第60号)
◎平成21年度矢祭町介護保険特別会計歳入歳出決算認定(議案第61号)
◎平成21年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算認定(議案第62号)

◎平成21年度矢祭町霊園事業特別会計歳入歳出決算認定(議案第63号)

◎議案第54号から議案第63号は、去る8月23日・24日・25日・26日の4日間にわたり、監査委員の審査に付しました。

報告

◎平成21年度矢祭町財政健全化判断比率及び資金不足比率について(報告第4号)

自治体の財政破綻を未然に防ぐとともに、悪化した団体に対して早期に健全を促すため、地方公共団体の財政の健全化に関する法律が制定され、健全化判断比率として実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4つの指標と公営企業会計の資金不足比率が平成19年度決算より議会への報告が義務付けられましたので、同法第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により監査委員の意見を付して議会に報告するものであります。

条例

◎矢祭町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(議案第64号)

地方公務員法の規定により「法律又は条例により特に認められた場合を除き通貨で直接職員にその全額を支払わなければならない」とされておりますが、本町に

平成21年度各会計別決算状況 (単位:千円)

会計名	歳入	歳出
一般会計	3,486,032	3,301,730
特別会計		
国民健康保険	789,088	725,847
水道事業	196,172	162,653
老人保健	19,430	18,523
工場団地造成事業	10,786	336
宅地造成事業	3,876	1,339
農業集落排水処理事業	31,263	29,221
介護保険	485,385	441,289
後期高齢者医療保険	114,458	114,290
霊園事業	10,696	10,654

平成21年度基金決算状況 (単位:円)

基金名	平成21年度末現在高
矢祭町土地開発基金	99,653,765
矢祭町肉用牛特別導入事業基金	1,470,000
矢祭町ふるさと水と土保全基金	10,351,964
矢祭町福祉基金	63,670,048
矢祭町減債基金	222,658,177
矢祭町21・ふるさと人づくり基金	107,588,935
矢祭町ふるさとづくり基金	7,182,232
矢祭町地域振興基金	63,643
矢祭町学校基金	1,655,332
矢祭町高田基金	101,856,993
矢祭もったいない図書館基金	1,135,519
矢祭町財政調整基金	1,225,391,346
国民健康保険給付費支払準備基金	4,182,842
国民健康保険出産費資金貸付基金	3,515,953
矢祭町介護保険臨時特例基金	978,754
霊園管理運営基金	0
合計	1,851,355,503

おいては条例に職員給与から一部控除できる規定がありませんでしたので、今回改正をするものとなります。

その他

◎矢祭町過疎地域自立促進計画の策定（議案第65号）
過疎地域自立促進特別措置法が平成22年度より平成27年度までの6年間延長となりましたので、新たに町過疎地域自立促進計画を策定するため、過疎地域自立促進特別措置法第6条の規定により議会の議決を求めます。

◎町道路線の廃止（議案第66号）
農道東館1号線と町道小田川・東館線を1路線として認定するため、現町道小田川・東館線を廃止するものです。

◎町道路線の認定（議案第67号）
農道東館1号線と町道小田川・東館線を生活道路として重要な路線でありますので、町道小田川・矢祭中央団地線1路線として認定するものであります。

飯野の沢が砂防指定地になり奥に大きな砂防ができてまして、流路溝が設置されており、流路溝が1メートルぐらいの開渠で、出口の暗渠は50センチか60センチのヒューム管であります。徳利を逆さにしたような形状であります。私も地元でありますから、農地が水没しているのは時折見かけております。

現場を精査させまして、前向きに検討してまいります。

一般行政について

町民号と水郡線活性化について
昨年までは町民融和と水郡線利用促進を目的に、列車を利用した町民号でした。本年は、列車の都合がつかず、バスの町民号と聞いておりますが、今後列車の都合ができない場合はバスで実施するのか、また、



緑川 進議員

バスで実施するのか、また、

補正予算

◎平成22年度矢祭町一般会計補正予算（議案第68号）
◎平成22年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第69号）

◎平成22年度矢祭町水道事業特別会計補正予算（議案第70号）

◎平成22年度矢祭町工場団地造成事業特別会計補正予算（議案第71号）

◎平成22年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算（議案第72号）

◎平成22年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算（議案第73号）

平成22年度各会計別予算補正状況（単位：千円）

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	2,646,371	269,751	2,916,122
国民健康保険	810,797	23,241	834,038
水道事業	117,000	24,571	141,571
工場団地造成事業	10,400	53	10,453
宅地造成事業	8,500	538	9,038
農業集落排水処理事業	29,500	1,871	31,371
介護保険	445,151	34,575	479,726
霊園事業	2,850	42	2,892

水郡線活性化にはどのような対応をしていくのか、お伺いします。

町長

JR東日本にはブルートレインが1編成しかなく10月10日の一日だけ割り当てがありました。その日は町民体育祭であり、別な日を希望いたしました。対応はできないということですが、水郡線の既存車両を利用することも考えましたが、乗車人員も限られ水戸での乗りかえ等もあって、非常に不便を来たすので、バスの町民号を計画しました。水郡線の活性化は、過去33回やってきた町民号で矢祭町の役目は十分目的を達成したと判断します。今後は、2市6町3村の11自治体で組織しておる水郡線活性化協議会で各種事業に参画して参りたいと考えております。

21年度、税収の決算状況及び学校給食費、幼稚園の授業料、保育料の納入状況について
国・地方を問わず、税の減収が報じられております。本町においては、過去

◎平成22年度矢祭町介護保険特別会計補正予算（議案第74号）
◎平成22年度矢祭町霊園事業特別会計補正予算（議案第75号）

議員提出議案

★意見書

◎住宅リフォーム助成制度の創設を求める意見書（発議第5号）
◎米価の大暴落に歯止めを

一般質問（要約）

9月定例会の一般質問は、16日午前9時から行われ7議員より24項目の通告があり、町政全般について質問して執行部の考えを質しました。また、傍聴者20人が訪れていただき、最後まで熱心に聞いてくださいました。

産業・建設行政について



菊池保行議員

山林伐採後の山の管理について
近年、林業作業も機械化が進み、短期間で伐採、

かけるための意見書（発議第6号）
◎EPA・FTA推進路線の見直しを求める意見書（発議第7号）
◎免税軽油制度の継続を求める意見書（発議第8号）

*9月定例会において議員提出案件として可決した意見書4件を町長・政府関係機関に対し送付しました。

搬出が行われております。大型の集材機等で搬出等をするため、作業道がきめ細かくつくられ作業終了後、ほとんどが放置されている状況です。山林は急傾斜なところが多く、大雨でも降ればかなりの土砂が流出をし水田の排水溝まで流れ込み、取り除くのに多くの労力と費用がかかると嘆いております。今後、多発する

搬出が行われております。大型の集材機等で搬出等をするため、作業道がきめ細かくつくられ作業終了後、ほとんどが放置されている状況です。山林は急傾斜なところが多く、大雨でも降ればかなりの土砂が流出をし水田の排水溝まで流れ込み、取り除くのに多くの労力と費用がかかると嘆いております。今後、多発する

少しております。給食費は17年度からの合計で26万9,000円が未納です。滞納分は、教育委員会等で督促しております。幼稚園授業料の未納はございません。

建設・教育行政について



坏 豊明議員

住宅リフォーム助成制度の創設について

不況が続く中で住宅建築件数は年々減少し町内の建築関係の業者は仕事確保のため、大変苦勞しております。新築の需要は減少し、増改築の需要は潜在的にあるものと推測されます。制度創設は仕事起こし、町の活性化につながるものと確信しております。すでに制度を立ち上げた自治体の例を見ますと助成額の20倍から30倍の工事がなされ大変役立つと見られます。助成制度の創設を求めます。

住宅耐震診断は、国・県

可能性は十分考えられると思います。
町の対応策、県林業関係機関の指導等はあるのかをお伺いします。

町長

伐採した後は全く手をかけないというのが大部分の現状であると思います。山林を伐採するときは森林法第10条の第8に基づき、市町村長に伐採及び伐採後の造林の届け出をすることになっており、町へは一応伐採の許可申請は出ております。指導はしてまいりますけれども、罰則規定がないものですから、搬出業者の良心にお任せする以外はないのが現状であります。

飯野地区の県道下を横断している流路溝の拡張について
飯野集落を流れている沢と、県道西側の水田との排水が合流し、県道を横断して久慈川に流れ込むところです。大雨が降ると流路が狭いと考えられま

町が負担し希望者は12万円のうち消費税分6,000円を負担すればよい制度であります。今年度2件を県へ要望いたしました。現在、希望者はおられません。住宅リフォームの補助制度は、議会からも請願が出ておりますので、来年度あたりから前向きに検討してまいります。

公共施設の耐震化の現状と対策について
町内の小・中学校13棟、幼稚園2棟（7月22日現在）耐震化は小・中学校38.5%、幼稚園0%、全国平均は73.3%、県平均でも62.2%と比べましても大きく立ちおくれしております。今後の対応について伺います。

町長

21年度で耐震診断は学校、幼稚園は終了しております。来年度から年次計画を立て耐震工事を実施してまいります。

教育行政について

人口の減少、生徒数の激減による教育効果の是非が町で議論されております。教育効果は早急に求めるも

のではないと考えますが、適正な学校規模(生徒数と地域環境)があると思うのですが、見解をお尋ねします。

答 町長

学校規模適正化検討委員会では知恵をお借りしたいと言ったのは、現状で複式学級の学校が3つあり、将来統合するにしても、学校を統合するまでの間、どのような方法で教育効果を上げられるのか、皆さんにお伺いしたいということと統合についての是非を伺っているわけではありません。小規模校が教育効果が劣るという判断はしておりません。第四次総合計画の中で小学校の統合の是非について検討して参りたいと考えております。

答 教育長

生徒の実態を把握しながら、一番いい方法は何か、試行錯誤しながらやっていきたいと思っています。

教育行政について

問 アンケートをとれば7割が賛成、子供を持った保護者が納得のできる環境をつくることも、行政の責任

ではないかと思うのですが見解を伺います。

答 町長

3割の方の反対意見というのも非常に強いわけで、禍根を残すような統合はしたくないという考えであります。

高田基金の運用について

問 高田基金の運用制度は

本年度4年です。当初の目的は、小・中学校の学力のレベルアップでしたが、各種の問題があります。若鮎スクールは対象者に対して登録者が少ない状況です。各小・中学校への支援金交付も本来の一般会計の中で教育費の増額をすべきです。見解を伺います。

答 町長

高田会長の意思を永く尊重し、顕彰するためにも、今までどおり一般会計から基金に繰り入れをして、事業を継続していきたい。若鮎スクールは、中学生69人中52名が参加、率にすれば75%、小学生は25%でありますけれども、その効果は上がっております。

町有資産の管理について

問 旧道が湾曲、S字型の道を直線の町道にしたため、町有地が登記簿から抹消されている事例があるので、現状の掌握はどのようにしているのか、お尋ねします。

答 町長

S字型とか、道路の幅員とかで、現在町で把握しているものでは登記漏れはないと思っております。

町道、農道の管理・維持について

問 不特定多数の人が利用する道路の維持補修について、多様な施工が行われておりますが、実態に則して行政で対応すべきです。見解を伺います。

答 町長

山野井の吉田さん宅の裏(岡部平入口)の国道の据えつけは、検討してまいりま

答 町長

加羅沢の石井俊博さん宅から上がった道路は、畑全体が埋蔵文化財の指定地になっており、多くの費用がかかりますからすぐ実施する訳にはいかないと考えております。

教育・農林業 行政について



金澤重光議員

幼児、児童の健全育成について

問 23年度より石井幼稚園

の延長保育、特別保育、石井小学校における放課後児童クラブを実施することになりましたが、どのような形で実施されるのか、お伺いします。

答 町長

石井幼稚園の延長保育は、23年度からは遊戯室を使い実施したい。石井小学校の放課後児童クラブは現在の体育館南側の空き地を利用して教室をつくる計画をしており、23年度にスタートをする予定であります。

町内3小学校での学童保育について、児童クラブの実態を把握して検討するという前向きな答弁でした。実施していない町内3小学校の実態把握や保護者の希望を

取りまとめ、保護者の希望があれば実施すべきと思いますが、考えをお伺いします。

答 町長

対象児童の数と児童クラブを預かってくれる有資格者、保育士が足りない状態であり、有資格者の確保は難しいと判断しておりますが、前向きに検討してまいります。

森林保全について

問 森林は、経済的側面に

合わせて水源涵養・土砂流出防止、CO2削減と多面的な機能を持っており機能を発揮するには、造林から伐採に至る森林整備が必要です。市町村森林計画が作成されましたが、進捗状況をお伺いします。

答 町長

森林整備計画は平成18年4月1日から28年3月31日までを期間として樹立されており、主伐、間伐、造林等の標準的な指標を定めております。町林業は森林施業計画の共同策定や共同施業、施業委託を内容とする森林施業の共同化の促進、高性能機械の導入による施業の合理化等を進めていくべきと考えております。

造林から伐採までの森林施業を推進するに当たり、

国・県の補助事業、町単独

事業の考えはあるのか、お伺いします。

答 町長

間伐施業実施補助に1ヘクタール1万円を予定しております。

後継者の育成で希望者が

あれば森林組合、業者との連携をとり、各種講習会の参加を促すことも必要だと思

いますが、林業労働者の育成についてお伺いします。

答 町長

育成していかないと、森林の荒廃を招く原因になります。職業の選択の自由でありますから、町が号令をかける仕事ではないと考えます。

農林業の振興について

問 日本の農政は猫の目農

政といわれ、その都度内容の変更が行われております。政権が変わっても、依然として農家に理解できない各種事業や補助制度、本当に農業の未来が見えない状況の中で、バランスのとれた矢祭町の農業を構造改革推進するために、平成24年度

を目標年度として地域水田農業、ビジョンを変更し、農業振興に努めるそうですが、

どのような振興策なのか、

お伺いします。

答 町長

平成23年度本格実施となる戸別所得補償モデル対策の一助となるよう、米粉用米や加工用米、新規需要米への取り組みなど、国・県補助事業を有効に活用して、目標達成に向けて取り組んでいく計画であります。

一般・福祉・建設

行政について



鈴木敏男議員

ゴルフ場跡地の土地の利活用について

問 153ヘクタール、約18億

円のゴルフ場の跡地を5,000万で買収しましたが、SMC第2工業団地の他に下関地内にある土地の利活用について伺います。

答 町長

約132ヘクタール残っておりますが、SMCに販売し

ました以上の土地ができる場所はないと思っております。町は、ソフト関係の会社を誘致いたしました。土地は現状を維持したままで、自然環境の中で仕事のできるような会社の誘致を考えております。

町民号について

問 長年にわたり水郡線存続のための町民号でありましたが、今回の様な考えで福島交通バスになったのか、お伺いします。

答 町長

水郡線はJRになりましたときは廃止予定路線でありました。現在は廃止予定路線にはなっていないということとあります。JRが町の要望に前向きな姿勢を示してくれない大きな問題がございますので、今回はバスの町民号を計画しております。

古張町政の事業遂行状況について

問 根本町政を継承して

いくことでありましたが、任期もあと6カ月余りです。今までに実行できたことは何だったのか、実現できなかったことは何だったのか、

お伺いします。

答 町長

3年半、できる限りの力を振り絞って事業を遂行してまいりました。主なものとしては、SMC株式会社第2工場の操業開始、国道349号の中坪工区の完成、下関工区の着手、町の事業では、中学三年生までの医療費の無料化をはじめ、矢祭中学校大規模改造工事、学校情報通信技術環境整備事業、理科教育設備整備事業、子育て支援事業、プロジェクトY事業、結婚祝い金支給、情報通信基盤整備事業

等であり、できなかった事業は、子どもセンターの建設事業、ニュータウンを対象とした定住促進事業、第二役場であります。

福祉行政について

問 ひとり暮らしの高齢者

について町の対応を伺います。

答 町長

町内のひとり暮らしの高齢者の方には緊急警報装置対応事業で、インターネット会社に委託しまして電話で毎日確認しております。また、日常の生活援助のために社会福祉協議会、ユーアイホー

ムの派遣ヘルパー等の方々が訪問して、安否確認をしております。

安心サポート事業では、高

齢者の生活及び健康の不安、安否確認、生活相談等の訪問活動を行うことにより高齢者の安心を確保する体制づくりを社会福祉協議会に委託して、訪問介護事業等とあわせて実施しております。

教育行政について

問 矢祭町立学校規模適正

化検討委員会の結果について伺います。

答 教育課長

1回目は、新しい委員さんに内容を説明、2回目は、デメリット・メリットについて皆さんのほうにお話をし、意見交換をしましたが、結論は出ませんでした。

3回目

のときに、町長から方針をお話いただき、今度の第四次総合計画の期間中に統合の是非について検討していくという結論で会議は終了しました。

答 町長

9番議員にも答弁しましたが、検討委員会の冒頭に申し上げましたけれども、統合、反対の視点ではなく、

統合するにしても現状のままでは進めなくてはならないと
思っております。現状の中で
最も理想的な教育はどうあ
るべきかを皆さんにお尋ね
をしたいと思っております。

一般・教育・建設
行政について



鈴木正美議員

教育行政について

問 新教育長になられた二階堂教育長の今後の教育行政について、所信をお伺いします。

答 教育長

小学校の統廃合は、どこ
の町村でも大変苦労してお
ります。町長は、第四次総
合計画の中に含めて検討す
ると言っています。時間を
かけていくのが私もいいと
思っております。
学校教育は、昔から言われ
ておりますように、不易と流
行の部分がございいます。不易
は、時代が変わっても絶対変
わらない。流行は時代と

もに変化していくものです。

学校教育で具体的に、不
易は何か、子供たちを完成
させていく、学力をつける
ことが絶対不易の部分です。
最近ではゆとり教育が今、
大変批判されていますが、
それは流行の部分です。子
供たちの人格をつくり学力
を伸ばすことの一番原点に
なるものは何であるか、私
は先生だと思えます。教師
は立派な識見と素養を持っ
て、情熱あふれる教師の存
在が学校をよくし生徒、子
供達を引き上げると考えて
おります。信頼関係の持て
る先生を集めたいと思っ
ております。

町広報紙と議会だよりにつ
いて

問 広報やまつりの中に議
会だよりのページがありま
す。議員の質問の意図が正
確に表現されていないのが
見受けられます。議会だよ
りは議会側より富永議長の
名前で発行されるべきでは
ないかと思えます。

答 町長

議会だよりは、私が発行
責任者ではなくて富永議長
が発行責任者であります。

いずこの町村も、広報委員
会を立ち上げて、自ら編集
して発行しているのが議会
だよりであります。ぜひ、
そのような方向で導入をい
ただきたい。

中学校耐震補強工事事故と
校舎の安全性について

問 矢祭中学校の耐震補強
工事中に作業員が県のドク
ターヘリで救急搬送される
事態が発生しました。事故
の内容はいかがなものであ
ったのか、お伺いします。

答 町長

7月30日9時50分ごろ、
中学校の耐震補強工事中に
事故が発生しております。
作業指示では、上から壊し
ていくようにと指示をした
が、作業員が下から機械を
入れたために上が倒壊した
と、そう聞いております。

今回の耐震補強工事で、
耐震補強以外の工事はどれ
ぐらい含まれているものな
のか、お伺いします。

答 町長

耐震補強工事は、6,0
00万ぐらい、残り1億1
,000万近くはリフォー
ムであります。

ヤミ起債について

問 過去において町が発注
すべき工事を、区長さん、
町民の方に金融機関から借
り入れをしてもらって、町
が後から償還を手助けをし
て、さらに借りた人に対し
て町が返していくという工
事があったように聞いてお
ります。その当時、そうい
う制度の中で行われたのか
どうか、お伺いします。

答 町長

過去に、事業主体を各地
の行政区に任せして、町
が債務負担行為を起こして
補助金の形で返済していた
という、話は聞いたことは
ございますが、私になりま
してからは、そのような起
債は一切ありません。

答 自立総務課長

二十五、六年前、補助事業
にならない箇所を農林漁業
金融公庫から地元が借り入
れをして、負担金として納入
していただいて、町が発注し
て、地元の次年度からの償還
については、町予算上で債務
負担行為、限度額を設定し、
補助金として予算に計上し
て、議決をいただいて地元
に払ってきたという事業の
仕組みだったと思います。

監査委員の立場でこ
ういった痕跡は監査では見ら
れることはありませんでし
たかお伺いします。

答 白石監査委員

詳細に書類検討しまし
たが、借り入れそのものが、起
債を除いて市中銀行からの
借り入れは一切ないですか
ら、操作はしておりませ
んでした。

教育行政について



鈴木 一議員

こども園(仮称)について

問 認定こども園は、地域
の事情に応じて4つのタイ
プが認められております。
幼保連携型、幼稚園型、保
育所型、地方裁量型に分け
られております。

本町では幼保一体化を図
る子供センターの建設事業
を平成20年5月の第4回臨
時議会に議案として提案さ
れ、後に撤回された経緯も
あります。幼保一元化のこ
ども園の計画を第四次総合
計画の中に入れ、議論して

はと思うのです。幼保一元
化に伴う認定こども園につ
いてどのように考えておら
れますか、お伺いします。

答 町長

平成16年に機構改革とあ
わせまして幼保の一体化を
実施しております。過疎債
が6年間延長になりました、
今年度から27年度まであり
ます。

保育所がゼロ歳児をたく
さん預かるようになり、手
狭になっておることを考え
ますと、第四次総合計画の
中に組み入れて認定こども
園のようなものをつくって
いくのが、町民の安心、安
全の観点から必要ではない
かと思っております。

学校給食の未納状況について

問 平成17年度の調査では、
未納問題が起きている学校
は全国公立小中学校で3万
1,921校中43・6%の
1万3,907校に上って
おり、未納者は児童生徒の
約1%、金額が約22億円を
上回る調査が出ております。
国が今回の調査で、現場事
務負担を考えて50校に1校
の割合で調べる抽出方法で、
平成21年度給食徴収実績に

ついて8月13日までの回答
を要請していることであ
りますが、本町では給食費未
納が何件で金額はどのぐら
いになっているのか、未納
者に対してどのような取
組みをしているか、お伺い
します。

答 町長

学校給食費の未納は6番
議員にも答弁しております
が、21年度は1件で、17年
度から昨年度まで5名、7
件の未納で総額26万9,0
60円となっております。
教育委員会、学校、現場か
ら電話等で催促をしたり税
金の徴収に行った際に催促
をしておりますが減らない
のが現状であります。

経済的に就学が難しい
小中学生の保護者に、給食
費や学用品、修学旅行費な

27日 福島県市町村総合事
務組合第89回定例会
(福島市)

議会の動き
(主なもの)

★8月

- 12日 議員研修会(役場)
- 19日 東白衛生組合決算審
査(埴町)
- 20日 例月出納検査
- 23~26日 決算審査
- 24日 町村議会正副議長・
事務局長研修会(福
島市)
- 27日 福島県市町村総合事
務組合第89回定例会
(福島市)

町が出資する法人・団体の
経営状況報告

地方自治法第243条の3
第2項の規定により報告い
たします。

財団法人矢祭振興公社
ユーパル矢祭
・客室(地域別宿泊者)の状況

地域区分	人数(人)
北海道・東北	3,094
関東	6,450
北陸・中部	177
近畿	36
四国	4
九州	1
合計	9,771

(自 平成21年4月1日~
至 平成22年3月31日)

- 30~31日 (福島市)
東白衛生組合議
会・管理者等先進地
視察研修(北海道)
- 3日 全員協議会
- 5日 県南地方総合防災訓
練(矢吹町)
- 6日 矢祭町立学校規模適
正化検討委員会
- 7日 議会運営委員会
- 14~17日 第5回町議会定
例会
- 19日 第39回宝坂区民パ
ーティ
- 19日 矢祭町敬老会(ユー
パル矢祭)
- 21日 例月出納検査
- 21日 大子町・矢祭町交通
安全合同テント村
(大子町)
- 25日 東館幼稚園運動会
(町勤労者体育セン
ター)
- 28日 東白川地方町村監査
委員協議会総会(ユー
パル矢祭)
- 30日 県南支部グラウンド
ゴルフ交流大会(町
営運動場)
- ★10月
1日 東白衛生組合第2回
定例議会(埴町)
- 4~5日 正副会長会議並

- 6~7日 第20回町村監査
委員全国研修会(東
京都)
- 7日 定例議長会(棚倉町)
- 8日 町防犯協会東館支部
防犯パレード(下関
河内・東館地区)
- 10日 第45回矢祭町体育祭
(勤労者体育センター)
- 16日 地域交流事業ガーデ
ンパーティー(はな
わ育成園)
- 17日 秋季検閲(矢祭中学
校)
- 17日 手づくり絵本コンク
ーラ審査会(町中央公
民館)
- 20日 例月出納検査
- 21~22日 定期監査
- 24日 矢祭町民号
- 25日 町村議会議員研修会
(ビックレットふ
くしま)
- 26~27日 定期監査

みなさんの町政です!!
開かれた議会を目指し公
開をしていますので、議会
を傍聴してみませんか。
次の定例議会は12月です。

今月のこの1枚

町民号の昼食会場「ホテル松島大観荘」にて、懇親を深めた5人の皆さん。小学時代からの同級生とのことで、町民号に参加し更に親睦と融和を深めたようです。



[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
11/7 ● 子宮がん検診・骨粗鬆症健診 受付(9:00~10:00) 山開 ㊤ あらまちクリニック33-8018	8 ● 4カ月児健診・BCG 受付(13:00~13:40)塙	9 119番の日 ● 秋季全国火災予防運動 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● 元気づくり教室 ● 館山荘(10:30~13:00) ● カンガルーくらぶ	10  ● カンガルーくらぶ	11 ● 3歳児健診 山開(受付13:00~13:15)	12 ● 母親教室 塙(13:45~15:15) ● 心の健康相談会 山開(10:00~16:00) ● カンガルーくらぶ	13  ● カンガルーくらぶ
14 ㊤ 塙厚生病院43-1145	15 シルバー交通安全の日 ● 親子ピクス 山開(10:30~11:30)	16 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	17  ● カンガルーくらぶ	18 ● 6カ月児健康相談 受付(13:15~13:30)山開 ● 11カ月児健康相談 受付(13:15~13:30)山開	19 ● 子宮がん検診・骨粗鬆症健診 受付(9:00~10:30)山開 ● 母親教室 塙(13:45~15:15) ● カンガルーくらぶ	20  ● カンガルーくらぶ
21 交通安全話し合いの日 ● 第22回市町村対抗福島県線断 駅伝競走大会 ㊤ 木村医院46-3528	22  ● カンガルーくらぶ	23 勤労感謝の日 踏切事故防止の日 ● カンガルーくらぶ	24  ● カンガルーくらぶ	25  ● カンガルーくらぶ	26  ● カンガルーくらぶ	27  ● カンガルーくらぶ
28 ㊤ 和田医院33-2012	29  ● カンガルーくらぶ	30 ● 元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	12/1 交通安全ゼロ・歩行者優先の日 ● カンガルーくらぶ	2  ● カンガルーくらぶ	3 ● 母親教室 塙(13:45~15:15) ● カンガルーくらぶ	4  ● カンガルーくらぶ
5 ● 第15回矢祭ふれあい 駅伝競走大会 ㊤ 東館診療所46-3165	6  ● カンガルーくらぶ	7 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	8  ● カンガルーくらぶ	9 ● カンガルーくらぶ	10 年末年始の交通安全防止県民ぐるみ運動 ● 心の健康相談会 山開(10:00~16:00) ● 母親教室 塙(13:45~15:15)	11  ● カンガルーくらぶ

◆ ストレス解消の一つに「脳を休ませること」が上げられます。「脳が果敢なのは、やり終えてから「楽しかった」「すっきりした」と思えるものです。その一つが運動で、科学的にも見直され、適度な運動は認知症の防止効果もあるようです。逃げるのではなく、体を構えている状態。運動など、何でも消えていくことが大前提です。

あ・亡・が・き

赤ちゃん誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
本田 瀬	10/3	保	追分
近藤 椋	10/14	照	下関
益子 結斗	10/18	恵	下関
藤田 優那	10/19	祐	東石井
お詫びと訂正			
10月号「赤ちゃん誕生おめでとう」で紹介した高信日瑤ちゃんのフリガナが「ひより」となっていました。訂正しお詫び申し上げます。			

おくやみ申し上げます (敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没日	地区
落合 博	76	英	10/9	山
柴田 スイ	86	義	10/1	東
益子 八重	87	敬	10/1	山
鈴木 正	79	一	10/4	中
渡邊 ハツチ	101	正	10/8	石
藤田 フツ	101	敬	10/1	下
近野 好文	78	義	10/27	館
片野 しづえ	86	隆	10/22	内